

# 令和元年度 第2回 埼玉県道路メンテナンス会議を開催 ～1巡目の点検結果と2巡目の支援の充実について意見交換～

## 《開催概要》

令和2年1月31日（金）に、さいたま市北区のプラザノース多目的ルームにおいて、埼玉県内の道路管理者※1 95名の出席のもと「令和元年度 第2回 埼玉県道路メンテナンス会議」を開催しました。

会議冒頭、会長の田中大宮国道事務所長より、「平成26年からスタートした点検が1巡し、人間で言えば全身の健康診断が終わって、身体のどこが悪いかがわかり、これから計画的に治療していこうという段階。皆様の管理している施設においても修繕や更新をこれからいかに計画的に行っていくかが重要。それぞれの管理者が自ら管理している施設の課題を理解して次に繋げていって欲しい。」と挨拶を行いました。

会議では、事務局から昨年の8月に公表された道路メンテナンス年報と合わせて、埼玉県内の施設の状況についての分析結果の報告を行うとともに、メンテナンス会議の取り組みの説明や、オブザーバー参加の関東メンテナンスセンター、荒川センター長から埼玉県内において初めて実施した秩父橋での直轄診断の報告がありました。また、動画による橋梁の形状把握の方法に関する技術の紹介など、伝わりやすさ考慮した情報共有を行いました。

※1 国土交通省大宮国道事務所、北首都国道事務所、埼玉県、埼玉県道路公社、さいたま市、県内62市町村、東日本高速道路(株)、首都高速道路(株)

※2 埼玉県道路メンテナンス会議資料は、[こちらから](#)



会長挨拶



荒川センター長による報告



会議状況



動画による情報共有